

令和6年度（初級）特許情報活用研修(先行調査を覗いてみよう！)

令和7年3月

独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)では、令和6年度（初級）特許情報活用研修(先行調査を覗いてみよう！)をオンラインにて実施いたしました。本研修では、特許出願前から特許取得、権利活用に至るまでに必要となる効率的な特許調査の手法や、特許審査基準に基づいた特許性判断について、講義だけではなく、演習・グループディスカッションを通じて学習いただきました。また、研修内容や日常業務の特許調査等に関する疑問を講師に個別相談できる「お悩み相談室」を開設し、受講生に活用いただきました。

1. 研修の概要

(1)日程	令和7年2月12日～14日(3日間)
(2)開催方法	オンライン
(3)参加人数	20 名
(4)講師	3 名

2. アンケート結果（回収率:95%）

(1)研修全体として	人数	割合
・非常に有意義であった	14 名	74 %
・有意義であった	5 名	26 %
・どちらとも言えない	0 名	0 %
・有意義でなかった	0 名	0 %
・とても有意義でなかった	0 名	0 %
・無回答	1 名	—
(2)主な意見・要望	・特許調査について全く何も知らない状態だったので、調査の仕方を学べて非常に充実した講義内容だった。	
	・目的としていた特許調査の方法を学べた上に、中級、上級の内容である拒絶理由対応の検討についても触れていただけて、実務にすぐに活用できそうだと感じた。実習の講師の先生方のお話が非常にわかりやすく、質問の回答が実務に使えると感じ、大満足と感じた。	
	・調査未経験でも分かるように丁寧にご講義いただき、また実際の演習がしっかりあり、講師の方の説明も分かり易かった。実務で活かせる内容だった。	